

反転授業・アクティブラーニングをもっと手軽に実現する アクティブラーニングソリューションの提供を開始

当社は8月26日より、反転授業やアクティブラーニングを手軽に実現できるアクティブラーニングソリューションの提供を開始しました。第1号ユーザとして、国際学院埼玉短期大学が本ソリューションの利用を2016年3月より開始しました。反転授業やアクティブラーニングが近年注目を集めています。教員への負担がハードルとなっており、実際の導入はあまり進んでいません。そこで本ソリューションは「お手軽利用」をコンセプトとしました。授業映像の収録や視聴ログの確認、小テストの作成など、必要な準備～実施までをすべてひとつのシステムから行うことができます。なお、動画収録・配信機能の処理エンジンには、ヴィ・インターネットオペレーションズ株式会社の「ArgosView 授業配信システム」を採用しています。



シトリックスより、仮想化技術のスペシャリストである 「Citrix Virtualization Specialist」として認定

当社はこのたび、シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社より「Citrix Virtualization Specialist (仮想化におけるCitrixスペシャリスト)」に認定されました。2016年7月現在、スペシャリストとして認定されている企業は、全パートナー271社中4社のみです。当社は、1999年の設立当初より、シトリックス製品を活用した仮想デスクトップソリューションに取り組んできました。「Citrix Solution Advisor (CSA)」の最上位であるPlatinumメンバーとして、今後も引き続き邁進してまいります。



イベント・セミナー予定

東京地区

**ファクトリーディフェンス対策セミナー
異物混入テロから製品と企業を守る!**

日時 9月9日(金) 15:00~17:30

場所 東京オフィス セミナールーム

GRANDIT DAYS 2016

日時 10月19日(水)~21日(金)

場所 東京ビッグサイト

危機管理産業展2016

日時 10月19日(水)~21日(金)

場所 東京ビッグサイト
ヴィ・インターネットオペレーションズが「ArgosView」を出展します。

詳しくは
<http://service.is-c.panasonic.co.jp/event/>
をご覧ください!

あいえず☆ プロフェッショナル

その1

「現場力」とは…

プロジェクト全体を見渡せる能力。
時には出しゃばって、全体をうまくまとめ
あげることが自分にとっての「現場力」です。
いや、時には…というか、
いつもですね(笑)。

IDCサービス事業部
IDCソリューション部
民間インフラチーム
宮崎守弘



Vol.50刊行の節目に合わせ、当社のプロフェッショナルたちを紹介する新企画をスタートしました。記念すべき第1回に登場するのはIDCサービス事業部 IDCソリューション部 民間インフラチームの宮崎守弘。民間企業のお客さまに向けたITインフラの構築を手広く担当しており、特に仮想デスクトップ(VDI)ソリューションに関しては17年のキャリアを有しています。「松下電工株式会社(当時)の情報システム部門時代からVDIに携わっており、今では一番の古株です」。ソリューション設計の際はお客さまにメリットを感じていただけるよう、コスト面や運用面が最適かどうかを気に配っているといいます。これまでのキャリアの中で一番印象に残って

いるのはどんなお仕事ですか?
「1999年からお付き合いのあるお客さまの案件です。ユーザー数千人規模のVDIとそのインフラをカバーする大プロジェクトを自分が中心となって構築したのですが、このとき培ったものが自分の基礎になっていると感じています」。VDIの構築には、OS、ハードウェア、ネットワークなど非常に多くの要素が関わるため、お客さまの環境全般を見渡せていないとできないことが沢山出てくるんだそう。「広い知識はもちろん、「自分の担当範囲じゃないから知らない」というのではなく、担当範囲外にも物を申していく力が必要だと思っています」と話してくれました。

編集 後記

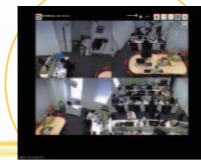
2008年5月からスタートした本誌も、ついにVol.50を発刊することができました。4ページの薄期刊物ながら2か月に一度降りかかるぐ切には何度もくじけそうになりましたが、これまで続けてこれたのもひとえに読者の皆様のおかげだと感じております。ありがとうございます。今後も「Panasonic ISの今」をフレッシュにお届けできるよう邁進してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

発行元
パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社
経営企画部 広報・マーケティングチーム
〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地 パナソニック(株)本社内
TEL 06-6908-0245 FAX 06-6906-4717 <http://is-c.panasonic.co.jp/>
※本紙掲載記事の無断転載・複製を禁じます。
※本紙に記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

IS CLOSE UP

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

2016.08
vol.50



Close Up Now

確かな品質と安心・安全のために!
サプライチェーンを守る
「ファクトリーディフェンス」ソリューション



TOPICS

反転授業・アクティブラーニングをもっと手軽に実現する
アクティブラーニングソリューションの提供を開始
シトリックスより、仮想化技術のスペシャリストである
「Citrix Virtualization Specialist」として認定



あいえず☆ プロフェッショナル

IDCサービス事業部
IDCソリューション部
民間インフラチーム
宮崎守弘

確かな品質と安心・安全のために!

ここ数年、食品業界では製造段階で異物が混入される事件が増加し、工場においては、より一層のセキュリティ管理が求められるようになってきました。これは食品だけでなく、医薬品、化粧品などにも当てはまります。




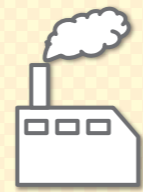
安全・安心な製品をお届けするためのポイントとは?

今号では製品のサプライチェーンを守る「ファクトリーディフェンス」ソリューションをご紹介します!

食の安全についてはこれまで何度となく取り沙汰されてきましたが、2013年12月の冷凍食品農薬混入事件を契機として、意図的な異物混入から食品を守る「フードディフェンス(食品防御)」が注目を集めるようになりました。こうした事件が発生すると、食品回収の費用だけでなく、ブランドイメージの低下、取引先の信用低下など、企業は大きな損失を被ることになります。工場のリスクマネジメントが経営を大きく左右するのです。

これは食品業界に限った話ではありません。直接口に入れたり肌につけたりする医薬品、化粧品、その他石けんや歯磨き粉なども徹底した品質管理が求められます。パナソニックISではフードディフェンスからさらに範囲を広げ、内外の脅威からサプライチェーンを守る「ファクトリーディフェンス」ソリューションをご提案しています。それでは、サプライチェーンを守るために必要な対策を解説していきましょう。

必要な対策とソリューション

<p>1 社員の意識改革</p>  <p>教育・有事の際のマニュアル管理</p> <p>何よりも大事なのは社員一人ひとりの意識。「まさかうちに限って」という考えを払拭し、自社製品の品質に対する責任感を醸成することが肝要です。従業員のやりがいを高めるモチベーション・マネジメントも欠かせません。さらに日々の運用・点検マニュアルや、有事の際の対応マニュアルも整備が必要です。</p>	<p>2 内部関係者に対する防御</p>  <p>製造現場の映像監視・モチベーションマネジメント</p> <p>2003年以降、内部関係者による製造段階での異物混入事件・事故が増えてきています。2013年12月の農薬混入事件も、勤務待遇に不満を持つ従業員の犯行によるものでした。製造現場の出入りや「誰が、いつ、どこで、何をしているか」といった作業状況の監視が必須です。</p>	<p>3 部外者に対する防御</p>  <p>来訪者の身元確認、持ち物チェック</p> <p>悪意のある部外者が、来訪者を装い敷地内に入ろうとするケースも考えられます。来訪者の身元確認や持ち物チェックを行ったり、アポなしの訪問者は敷地内への立ち入りを認めないといった対応が必要となります。</p>	<p>4 施設管理</p>  <p>敷地内の映像監視・外周警備</p> <p>防犯カメラによる敷地内の監視は不可欠。製造棟、保管庫への侵入者や、不審物がないかどうかを絶えず監視する必要があります。また、敷地内への侵入を防ぐためにフェンスを設置するなど、外周警備も欠かせません。</p>
--	---	---	---

eラーニングシステム 文書管理システム	映像監視システム 入退室管理システム 在席・所在管理システム	来訪者受付システム 入退室管理システム 在席・所在管理システム	映像監視システム
------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	----------

サプライチェーンを守る

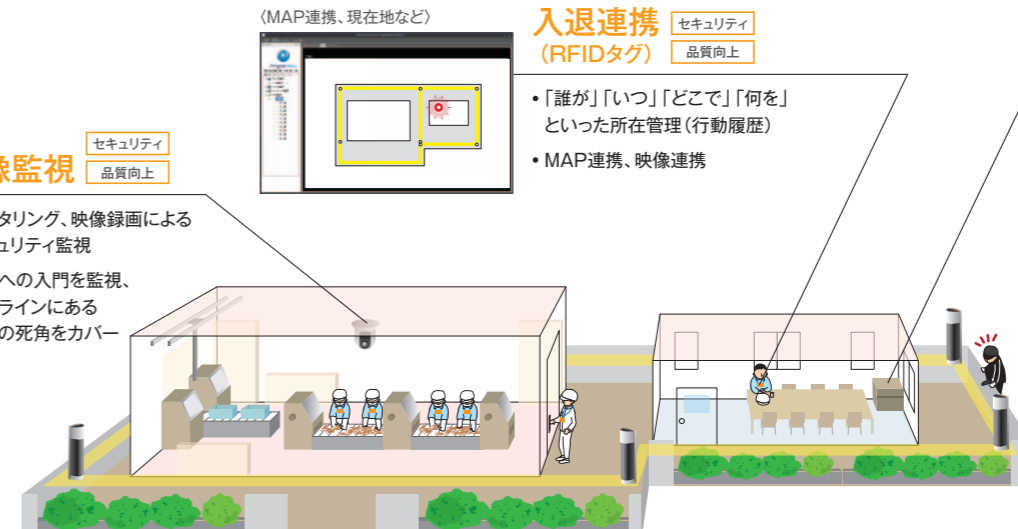
「ファクトリーディフェンス」ソリューション



死角なし! 映像監視×設備機器で防犯効果を最大化 ArgosView 映像監視システム

ファクトリーディフェンスソリューションの中でも重要な役割を担うのが監視カメラ。

「ArgosView 映像監視システム」は、センサーや入退室カードと連携することで、さまざまな視点から製造現場を守ります。



映像監視 (セキュリティ 品質向上)

- モニタリング、映像録画によるセキュリティ監視
- 構内への入門を監視、生産ラインにある複数の死角をカバー

入退連携 (RFIDタグ) (セキュリティ 品質向上)

- 「誰が」「いつ」「どこで」「何を」といった所在管理(行動履歴)
- MAP連携、映像連携

長期録画 (コスト削減)

LTOオートローダと連携し、最長10年分の長期バックアップを実現!

フレームレート	カメラ	保存期間
5fps	50台	180日

サーバー(1U)

LTOオートローダー(2U)
23巻搭載(57.5TB)

フレームレート	カメラ	保存期間
5fps	50台	2年

バックアップテープの検索も簡単!

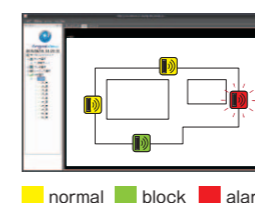
「日時」と「カメラコード」を入力するだけでテープナンバーを表示します。

センサー連動 (セキュリティ)

- モニター画面のマップ上で該当設備機器のアイコンを点滅表示
- 紐づけられた監視カメラが該当設備機器の位置を撮影するよう自動制御
- 紐づけられた監視カメラで録画を開始
- 該当設備機器の位置を映した監視カメラの映像を自動ポップアップ表示
- 緊急音を鳴らす



これにより、監視員が数多くのカメラ映像を常時監視する形態から、異常が発生した箇所を重点的に監視する形態へとシフトし、効率化をはかると同時に監視業務の確実性も高めます。



全方位カメラ対応 (品質向上)

全方位カメラのライブ及び録画映像の補正が可能です。

- 1、4、6、9画補正機能
- パンチルト、デジタルズーム
- プリセットポジション登録・操作
- ライブ映像と録画映像に対応

